





## ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和4年8月4日(木)	確認箇所	5・6号機敷地護岸ヤード、他	
確認目的	工事の進捗、安全対策等を確認する。			
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備	<input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>測定・確認用設備の一部である循環配管、希釈放出設備の一部である立坑（上流水槽）及び放水トンネルの設置工事が行われていることから状況を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放水立坑（下流水槽）ではシールドマシンが設置され、安全を祈願する儀式が行われた後、推進工事が開始された。（写真1）</li> <li>・ 放水立坑（上流水槽）西側では、配管設置予定箇所において露出していた地下構造物を撤去する作業が行われていた。（写真2）</li> <li>・ K4タンクエリアでは、ALPS処理水希釈放出に関連する設備として、処理水の循環、受け入れ、払い出し等に使用される配管を支持するサポート（土台）の仮設置が行われていた。（写真3）</li> </ul>			
				
	(写真1-1) シールドマシンの設置状況		(写真1-2) シールドマシン後方の状況	
				
	(写真2) 地下構造物の撤去の状況		(写真3) 配管サポートの仮設置状況	
<p><b>【東京電力からの聴取内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シールドマシンが本日進むのはせいぜい1~2cm程度。明日は30cm程度進むと思われる。</li> <li>・ 工事は、24時間体制、3交代で行う。ただし、熱中症対策として12:00~17:00まで野外作業は行わない。</li> <li>・ 立坑の掘削に伴い、放射性物質の飛散の監視を目的にダストモニタを設置している。</li> <li>・ 海側は鋼矢板（シートパイル）が打設してある。放水立坑山側には重機が通る道路があるため、強度が必要で鋼管矢板とした。</li> </ul>				